

平成27年度

育英資金奨学生募集

対象

- 保護者が勝山市在住で、今春、高校や大学に進学する、または経済的理由で就学の継続が困難である方
- 他の奨学金を受けていない方

所得制限▼両親または両親に代わって家計を支えている方の収入金額を対象として、所得金額から特別控除額※を差し引いた認定所得金額が、収入基準額以下であること

※母子父子世帯や障がいのある方がいる世帯など、世帯の状況に応じて控除額は異なります

申請に必要な書類

- 市育英資金貸与申請書 (市ホームページからダウンロード可)
 - 学校長による調査書
 - 平成25年の所得証明書 (家族で収入のある方全員分)
 - 平成26年の納税証明書 (世帯全員分)
 - 連帯保証人の印鑑証明書
- ※連帯保証人は、原則、保護者と勝山市在住で所得のある方とします

※③④は、市担当者が原簿閲覧することに同意されることで省略できます

返済方法▼12年以内の返済 (無利子)

申込締切▼3月13日(金)

その他▼貸与者は4月頃に教育委員会決定します

申・問 教育総務課(教育会館2階) ☎88・8111

表1 貸与区分・貸与金額(月額)

進学先	国公立	私立	入学時特別増額貸与金
高校・専修学校の高等課程	1万5千円	2万5千円	20万円
大学(専修学校の専門課程・短期大学)	3万円	4万円	
	自宅	4万円	5万円
	自宅外	4万円	5万円

※詳細は市のホームページをご覧ください

貸与総額 = 貸与月額 × 12月 × 修業年数 (+入学時特別増額貸与金)

表2 返済額・返済期間

貸与を受けた奨学金(総額)	返済額(月額)	返還年数
40万円以下	5万円	~8年
40万円超え70万円以下	7万円	7~9年
70万円超え100万円以下	10万円	8~10年
100万円超え150万円以下	15万円	8~10年
150万円超え250万円以下	20万円	9~12年
250万円超え	36万円	10~11年

表3 収入・所得の目安

区分	給与収入	給与以外
3人世帯例) 父母本人	836万円以下	362万円以下
4人世帯例) 父母本人 中学生	890万円以下	404万円以下
5人世帯例) 父母本人 中学生 小学生	923万円以下	437万円以下

表4 給与所得における控除額

年間収入額	控除額
400万円以下	年間収入額×0.2 + 263万円
400万円超え878万円以下	年間収入額×0.3 + 223万円
878万円超え	486万円

※収入額が329万円未満の場合、控除額は収入額と同額



明倫学舎入寮者募集

対象▼平成27年度入学見込み(大学院を含む)および大学在籍中の福井県出身の男子大学生

募集人数▼20人

第1回選考日

とき▼1月31日(出) 午後1時~

ところ▼アオツサ

募集締切▼1月29日(木)

第2回選考日

とき▼3月14日(土) 午後1時~

ところ▼明倫学舎

募集締切▼3月13日(金)

明倫学舎の概要

所在地▼東京都武蔵野市 吉祥寺東町

入舎時納付金▼8万円

寮費▼月額2万4000円

または2万6000円

食費(夕食)▼

月額1万2000円

その他▼全室個室、エアコン、ロッカー、机、椅子付き

※詳しくは左記までお問い合わせください

申・問 (公財) 輔仁会

明倫学舎

☎0422・22・2305

恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク



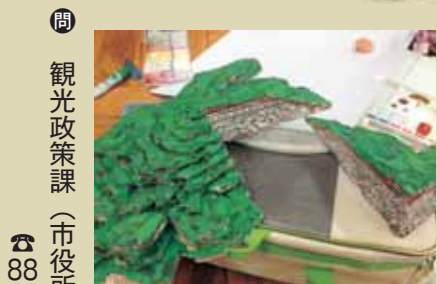
丸みを帯びた村岡山のフォルム

村岡山は、恐竜時代末期(勝山がまだアジア大陸の東端にあった頃)の火山活動により形成された全体が溶岩の標高301mの小山です。村岡山は、今から約6500万年前、手取層群の地層を突き破るよう地下からマグマが噴出し、その結果鐘状になった山が侵食や風化され現在の山になったと考えられています。村岡山をつくる溶岩は比較的硬いため、侵食や風化に耐え、丸みを帯びた山容をしています。

ジオサイトとしての村岡山

村岡山の山頂からは北西側の福井平野や南側の大野方向をよく見渡すことができます。また、西側には勝山の市街地を見下ろすことができます。そのため、山頂付近には、天正2年(1574)、越前一向一揆が平泉寺と戦ったときに城が造られ、その城跡が残っています。この戦いで、一向一揆は平泉寺に勝利し、それ以来村岡山は「かちやま」と呼ばれるようになり、「勝山」の地名に繋がったと伝えられています。

第7回 恐竜時代末期に形成された村岡山



村岡山は白い溶岩できている(村岡小3れきしチームの段ボール模型)

また、村岡山には多様な動植物が生息しており、地形・地質、地域の歴史、動植物の要素が詰め込まれたジオサイトといえます。

村岡山を学ぶ

村岡小学校3年生の児童たちが「地域を見つめ、知る」学習の中で、地域の人たちの力を借りて、村岡山の生き物や草花、歴史について学んでいます。それらの学習を通して、村岡山の価値を知り、村岡山を守りたい、多くの人に知ってもらいたい、登ってもらいたいという気持ちが児童たちの中で醸成されています。市内には、各地区を代表するような山や川があります。それらの形成の過程や関連する生態系、歴史を学ぶことはとても重要なことと言えます。



エコ協通信

1月エコ協通信

わがまち魅力発酵事業の新規チャレンジ部門で取り組まれたエココミュニケーション活動をご紹介します。

第2回は、NPO法人せいきコミュニティースポーツクラブ、手づくり市in奥越前実行委員会、神谷の水を守る会の3団体です。

【地産地消の健康食とスティックリングによる健康維持事業】
NPO法人せいきコミュニティースポーツクラブ

雨が降っても、雪が積もっても大丈夫!室内で行うスティックリングで楽しく健康を維持しましょう。初心者大歓迎です。教室は毎週火・木・土曜日の午後、市民交流センターで開催しています。



また、地場野菜や高齢者に敬遠されがちなお肉を使った、健康を考えた優しい味付けのオリジナル健康肉料理を提供しています。健康な体作りは適度な運動と食事です。楽しく、美味しく健康になりましょう。

【手づくり市in奥越前】

手づくり市in奥越前実行委員会
11月8日、9日に、まほろば周辺で「手づくり市in奥越前」を開催しました。県内外の作家と直接触れ合うことで、ものづくりの楽しさ、手づくりの良さを実感できたのではないかと思います。今後も手づくり市をとおりして、物を大切にする心を育て、ものづくりを通じたまちづくりへと繋がりたいと思っています。



【神谷の水を通じた勝山の豊かな自然のPR事業】

水車が回る水飲み場周辺に、のぼり旗を設置し「神谷の水」をPRしています。皆さまに気持ち良く使っていただけ、水飲み場の排水施設を改修・整備しました。ふくいのおいしい水「神谷の水」を通じ、勝山の豊かな自然を広くPRしていきます。

勝山市エココミュニケーション協議会
事務局 ☎87・1011